

2023
学校案内

心・力・夢を育てる中高一貫教育

未来を拓く 富岡東

Tomioka Higashi Junior High School



 徳島県立富岡東中学校

ゆるぎない自信を持って未来を拓く たくましい人材の育成

スクール・ポリシー

【育成をめざす資質・能力に関する方針】〈このような力を育てます〉

- (1) 他者を敬愛し、生命や自然を尊重する、豊かな情操と道徳心を身につけます。
- (2) 次代を担うリーダーに求められる社会貢献への強い意欲と実践力を育てます。
- (3) 基礎的・基本的な知識・技能とその活用能力を育てます。
- (4) 自らの個性や能力を伸ばし、人生をたくましく切り拓いていく力を育てます。
- (5) 郷土やわが国の伝統や文化を尊重する心を育てます。
- (6) 社会の平和と発展に、高い理想と大きな夢を持って挑戦する意欲を育てます。

【教育課程に関する方針】〈このような教育活動を行います〉

- (1) 6年間を通して発達段階に応じた独自の教育を計画的・継続的に実施します。
- (2) 基礎期（中1・2年）は基礎・基本の確実な習得と定着への取組を行います。
- (3) 深化期（中3・高1）は発展的な学習や習熟度に応じた取組を行います。
- (4) 応用期（高2・3年）は多様な進路希望に柔軟に対応した取組を行います。
- (5) SDGsをテーマとした自主的で協同的な探究活動に取り組みます。
- (6) 地域に根ざした身近な課題から地球規模の課題解決に貢献する力を養います。
- (7) 文化祭・体育祭などの学校行事や部活動を中高合同で開催します。

【入学者の受入れに関する方針】〈このような児童を待っています〉

- (1) グローバルな視点で様々な課題を見いだすことができる児童を募集します。
- (2) 課題の解決に向け最後まであきらめずに取り組む児童を募集します。
- (3) 自ら進んで新しいことを学んだり発見したりしようとする児童を募集します。
- (4) 自分の将来について真剣に考え行動することができる児童を募集します。
- (5) 部活動や校内外の諸活動に仲間と協同して取り組む児童を募集します。
- (6) 学校で学んだことを生かして社会に役立てようとする児童を募集します。

めざす生徒像

豊かな**心**を
身につけた生徒

自己を育て、他者を敬愛し、生命や自然を尊重する、豊かな情操と道徳心を身につけた生徒を育てます。

たくましい**力**を
備えた生徒

基礎的・基本的な知識・技能とその活用能力を備え、健やかな体を養い、自らの個性や能力を伸ばす生徒を育てます。

大きな**夢**に
挑戦する生徒

郷土やわが国の伝統や文化を尊重し、国際的な視野で社会の平和と発展に貢献する、高い理想を持った生徒を育てます。

次代を担うリーダーの育成をめざして、
子どもたちの未来づくりをしっかりとサポートします！



併設型中高一貫教育

富岡東中学校と富岡東高等学校普通科（全日制）は、入学者選抜を行わずに接続し、6年間の計画的・継続的な独自の教育を実施する「併設型中高一貫教育校」です。

富岡東高等学校普通科（全日制）（1学年4クラス）

無選抜

入学者選抜

富岡東中学校
（1学年2クラス）

他の中学校

入学者選抜

県内のすべての小学校

富岡東中学校			富岡東高等学校		
1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生
基礎期		深化期		応用期	
自己理解		自己啓発		自己実現	
基礎・基本		探究・深化		応用・発展	
全員が共通に学ぶ教科			全員が履修する教科・科目		
			リサーチ&レポート		選択教科・科目
			探究数学・探究英語		
授業理解度確認テスト					
朝夕の富東TIME			朝の富東TIME		
社会貢献プロジェクト（総合的な学習・探究の時間）					
次代を担う人材としてふさわしい情操や道徳心の育成（道徳など） 中高一体の生徒会活動や学校行事、6年間の計画的・継続的なキャリア教育（特別活動）					

富岡東の中高一貫教育では、中学校・高等学校の6年間を、2年間ずつ「基礎期」・「深化期」・「応用期」ととらえ、それぞれの発達段階に応じた教育を実施します。

心をたがやす



富岡東は「豊かな心を身につけた生徒」を育てます。

富岡東は、子どもたちの「心」を豊かにたがやす学校でありたいと考えています。だれもが気持ちよく生活できる安全・安心な教育環境を整えることはもちろん、6年間の一貫教育の中で、責任感や思いやりなどの道徳性と、真・善・美を愛する豊かな情操を育てます。

また、様々な体験活動や、中高一体の教育活動・学校生活を通じて、共に生きる姿勢を育て、将来社会人として独り立ちしたときに、周りの人と協力し、信頼され、尊敬される、そのような人間づくりを進めます。

1 「社会貢献プロジェクト」

「次代を担うリーダーに求められる社会貢献への強い意欲と実践力」の育成を目指し、「社会貢献プロジェクト」を実施します。「人権」と「環境」を軸に、国際理解、情報活用、福祉・ボランティア、伝統文化など様々なテーマとの関連を図りながら、中高6年間の継続的な取組として、総合的な学習・探究の時間を中心に活動します。

2016年度からは「持続可能な開発のための教育(ESD)」に取り組んでいます。2018年にはユネスコスクール加盟校となり、「持続可能な開発目標(SDGs)」を意識し、地域に根ざした身近な活動から地球規模の課題解決に貢献することをめざしています。

2 規律ある学校生活

さわやかなあいさつ、整った服装など、学校生活のマナーや規律を重んじます。それは、規律ある学校生活の中でこそ、勉強やスポーツに全力で打ち込むことができるからです。

「さわやかで活力あふれる富東」の校風を発展的に継承し、凜とした学校生活の中で、子どもたちの心を大きく育てます。





3 中高一体の教育活動

入学式や文化祭・体育祭など、多くの学校行事は、中高合同で実施します。また、生徒会活動や部活動などの日常的な活動でも、中学生と高校生が積極的に交流し、年長者に対する礼儀や年少者への思いやりを養います。

中高一貫校ならではの中高一体の教育活動を通して、中学生も高校生も幅広い人間関係を築きながら、豊かな人間性や社会性を育てます。

社会貢献

国際理解
情報活用

福祉・ボランティア
伝統文化 等

環境

人権



力をつける



富岡東は「たくましい力を備えた生徒」を育てます。

富岡東は、子どもたちに、自らの人生をたくましく切り拓いていく「力」をつけたいと考えています。一人一人の個性を大切にしながら、その個性から生まれる力をしっかりと伸ばします。充実した教育環境の中で、主体的に学習する意欲や態度を育成するとともに、中高一貫教育の特性を生かした教育課程を編成して確かな学力を育てます。また、健康的な生活習慣を確立し、自己を鍛え、体力の増進に努める姿勢を育てます。

1 確かな学力を育てる教科学習

教科学習は、中学校・高等学校ともに、それぞれの学習内容を確実に身につけることを基本方針としながら、教科によって発展的・応用的な学習にも取り組むなど、一人一人の確かな学力を育てる教育課程を編成します。

2 「富東TIME」の実施

豊かな言語能力を育成するため、中学校・高等学校を通じて毎朝15分間、中学校で週3回6時間目の後に15分間実施しています。

● 「富東TIME」Ⅰ

主に読書や作文、新聞を活用した学習活動などに取り組み、読解力や表現力を育てます。

● 「富東TIME」Ⅱ

主に英語のリスニングやリーディングに親しみ、実践的コミュニケーション能力の育成を図ります。

3 中高一体の指導体制

中学校と高等学校の教員が一体となり、教科学習や部活動等でより効果的な指導を展開します。

特に深化期（中3・高1）には、中学校と高等学校の教員が柔軟な指導体制を組み、きめ細やかな指導を行うことによって、中学校教育と高等学校教育の円滑な接続を図ります。

4 授業理解度確認テストの実施

国語、社会、数学、理科、英語の教科については、定期的に授業内容の理解度を確認するテストを実施し、学習につまずいている生徒には早期の学習サポートを行います。

また、少人数授業や習熟度別授業を実施して、一人一人の学力の定着とステップアップを図ります。





5 富岡東らしい体育活動

自然体験活動など、「文武両道」を重んじる富岡東ならではの様々な活動によってたくましい心身を育てます。

また、体育科の学習や総合的な学習・探究の時間の活動の一環として、剣道等の伝統的な武道にも親しみます。



応用期

高校2年から文系と理系の教育課程を編成し、多様な進路希望に柔軟に対応します。高校3年では、数学や英語等に学校設定科目を開設し、より高度な学習内容にも取り組みます。

深化期

中学3年では、学校選択教科として、「探究数学」・「探究英語」を、それぞれ週1時間ずつ開設し、発展的な学習にも取り組みます。また、高校1年から、応用クラス（1クラス）を設けることにより、習熟度に応じた学習指導に努めます。

基礎期

中学1・2年では、学習習慣の定着と、基礎・基本の確実な習得をめざします。特に数学・英語の学力育成を重視し、標準授業時数にそれぞれ週1時間ずつ追加し、問題演習の充実や、家庭学習との連携を図った学習指導を実施します。



夢

をえがく



富岡東は「大きな夢に挑戦する生徒」を育てます。

富岡東は、子どもたちが大きな「夢」をえがける学校でありたいと考えています。家庭や地域と連携した様々な出会いや社会体験を生かして、視野を広げ夢や理想を創造できるようにサポートします。また、夢を追求し理想の実現に向かってねばり強く生きていく柔軟性やたくましさを育てるため、中高一貫教育の特性を生かした教育活動を推進します。

6年間の一貫教育の中で、子どもたちの持つ可能性を広げ、高い理想を持って夢に挑戦する強い意志と自信を育てます。

1 「リサーチ&レポート」

子どもたちの探究心を高め、夢を追求する力を育てるために、中学校では富岡東独自の取組「リサーチ&レポート」を開設しています。

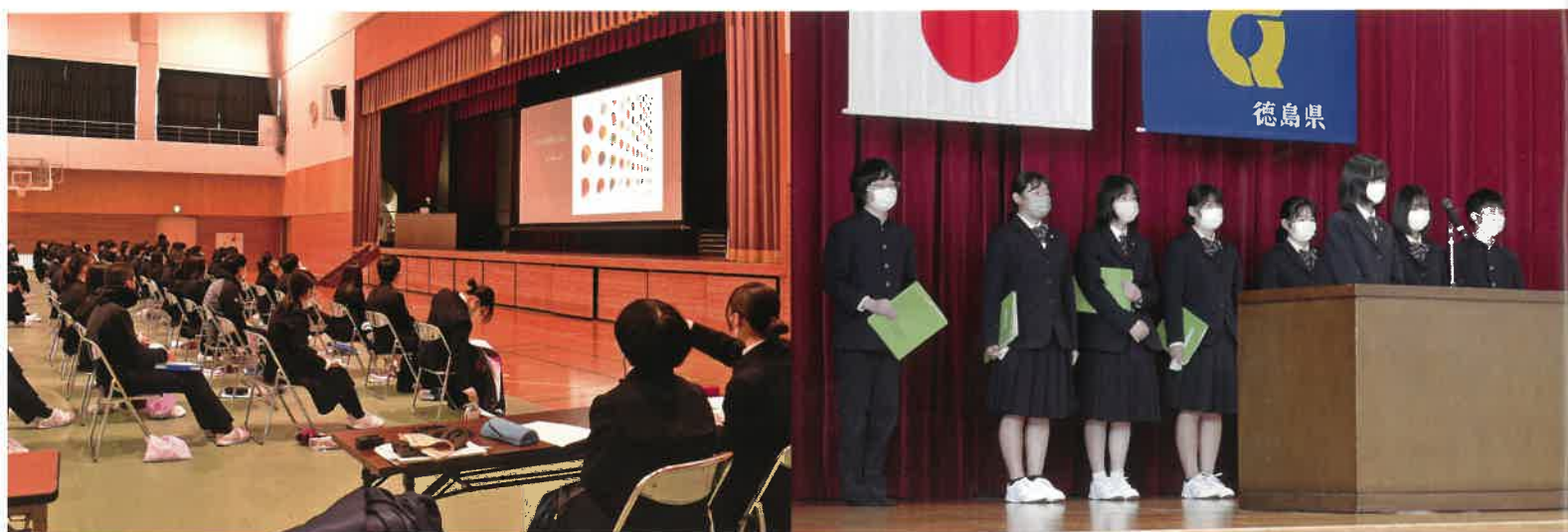
自然や社会について、一人一人が自分の興味・関心や課題意識に基づいて研究テーマを設定し、調査研究と研究論文の作成に挑戦します。

この「リサーチ&レポート」の活動を通じて、科学的に調査研究し記録する能力や、論理的に考察しまとめる能力等を育成するとともに、中間報告会や研究発表会などの機会を設け、プレゼンテーションなどの効果的な表現方法についても学習します。

2 キャリアデザインの能力育成(職業設計)

子どもたちが将来、社会人・職業人として自立し、高い理想を持って人生を歩むことができるよう、中高6年間にわたって計画的・継続的なキャリア教育を実施します。

地域に根ざした福祉体験や職場体験、また、社会人講師による講演やワークショップなどの体験的な学習を通して、子どもたち自身が社会や地域の中で果たすべき役割を自覚し、夢と理想の実現に向かって生きる強い意志を育てます。





3 国際化・情報化への対応

国際化・情報化社会の一層の進展に対して、柔軟に、そしてたくましく対応できる人間を育成するために、富岡東では様々な学習プログラムを用意しています。

● 国際性の育成

社会の各分野で国際的に活躍されている方々を学校に招いたり、海外の姉妹校との交流の場を積極的に設けたりすることにより、広く世界に目を向ける態度を育てます。英会話学習プログラムの活用や、外国語指導助手と共に学ぶ学習活動などにより、英語によるコミュニケーション能力を高めます。

また、豊かな国際性を育成するため、日本の伝統文化について理解を深める学習活動も実施します。

● 情報活用能力の育成

高等学校に商業科が設置されている富岡東の特色を生かし、整った教育設備や指導体制を活用した情報教育を中学校段階から推進し、幅広く情報を活用して、自己の進路や生き方を考えていく能力を育てます。



学校生活 School Life

中学校の日課表

富東TIME	8:15~ 8:30
ホームルーム	8:30~ 8:40
第1限	8:45~ 9:35
第2限	9:45~10:35
第3限	10:45~11:35
第4限	11:45~12:35
給食・昼休み	12:35~13:15
清 掃	13:15~13:25
第5限	13:30~14:20
第6限	14:30~15:20
富東TIME	15:25~15:40
ホームルーム	15:40~15:50
(第7限)	15:30~16:20
(ホームルーム)	16:25~16:30

主な年間行事

4

入学式



5

授業参観(P T A総会)
1学期中間考査
自然体験活動

6

県中総体南部Bブロック予選



7

1学期末考査
球技大会
人権カルタ取り大会
阿南市陸上大会

8

文化体験学習
大学訪問

9

富東祭
課題テスト

10

南部Bブロック新人大会
2学期中間考査
公開授業(授業参観)

11

修学旅行
職場体験学習
遠足

12

2学期末考査
球技大会

1

課題テスト

2

リサーチ&レポート発表会
学年末考査

3

卒業式

給食



School lunch

中学校では、外部委託方式による給食を実施しています。

学校栄養士が作成した献立に基づいて調理しますので、栄養面には十分配慮されています。

また、温度管理により、温かいまま、冷たいままで食べることができます。



部活動 Club Activities

中学校で開設している部活動は次のとおりです。積極的に中高の交流を図り、技能等の向上と豊かな心の育成をめざします。

運動部

- ・剣道
- ・陸上競技
- ・ソフトテニス

男子のみ

- ・サッカー

女子のみ

- ・バレーボール
- ・バドミントン

文化部

- ・書道
- ・美術
- ・音楽
- ・理数研究
- ・英語
- ・茶華道



制服 Uniform

中高ともに同じ制服です。女子はスラックスも選べます。シャツは、中学生は薄黄色、高校生は白色となります。女子のリボン、高校生はネクタイとなります。

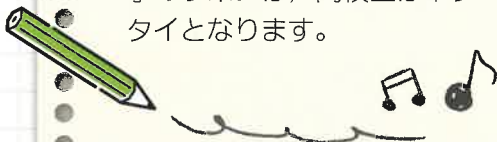
冬服 (男女)



春秋服 (女子)



夏服 (男女)



富岡東の中高一貫 教育が分かる6つの

Q & A

1

富岡東中学校の通学区域はどうなっていますか。入学者選抜で、中学校区等による入学者数の割り当てや男女別の定員はありますか。

通学区域は県内全域としています。また、地域別に入学者数を割り当てたり、男女別の定員を定めたりすることはありません。

2

富岡東中学校と、他の県立中学校、県立中等教育学校や国立・私立中学校を併願することはできますか。

徳島県では、県立中学校及び県立中等教育学校への出願は1校のみとしているので、県立城ノ内中等教育学校や県立川島中学校と併願することはできません。

国立や私立の中学校との併願は可能です。それぞれの学校の特色や教育方針をよく理解した上で、自分に合った学校を選んでください。

3

入学者選抜には適性検査がありますが、どのような勉強をしたらいいのですか。

入学者選抜の適性検査は、教科別の学力検査ではありません。自己の考えや意見を表現する力や、課題を発見し、追究し、解決する力など多様な力をみるものですので、各教科の学習とともに、総合的な学習の時間や、学校行事等での体験活動にも積極的に取り組むことが大切です。

4

中学校の授業の中で、高等学校の内容を学習しますか。

中学校学習指導要領に基づき、中学校の学習内容を確実に身につけることを基本方針として学習指導を行います。その上で、併設型中高一貫教育校としての利点を生かした教育課程により、発展的・応用的な学習にも取り組みます。



5

富岡東中学校を卒業した後、他の高等学校へ進学することはできますか。

富岡東中学校と富岡東高等学校普通科は、入学者選抜を行わずに接続し、6年間の計画的・継続的な独自の教育を行う併設型中高一貫教育校です。事情により、他の高等学校や富岡東高等学校の他の学科へ進学することは可能ですが、その際にはその高等学校・学科の入学者選抜を受検することになります。



6

富岡東中学校では、授業料・入学金は必要ですか。

富岡東中学校は、公立の義務教育学校なので、授業料・入学金は必要ありません。ただし、出願の際に入学考査料が必要です。



※詳細は、「令和5年度徳島県立中学校及び徳島県立中等教育学校生徒募集選抜要項」を参照してください。

1 募 集

(1) 募集定員 70名

(2) 出願資格

ア 保護者の現住所が徳島県内にあり、令和5年3月に小学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校前期課程（以下「小学校」という）を卒業又は修了する見込みの者

イ 特別な事情があり、徳島県教育委員会（以下「教育委員会」という）が出願を許可した者

(3) 通学区域 県内全域

2 出 願

(1) 出願の制限

県立中学校及び県立中等教育学校のうち、1校のみに出願することができます。

(2) 受付期間及び方法

ア 受付期間は、令和4年12月4日(日)から12月6日(火)までとします。受付時間は午前9時から午後5時までとし、最終日(12月6日)は正午までとします。

イ 出願は、保護者が、富岡東中学校長に直接行ってください。郵送により出願する場合は、書留速達・親展で、12月6日(火)正午までに必着とします。ただし、受付最終日の前日(12月5日)までの消印があるものは受け付けます。

(3) 提出書類等

【全ての志願者が提出するもの】

ア 入学願書 イ 受検票 ウ 調査書
エ 選抜結果通知用封筒

【該当する志願者のみが提出するもの】

オ 受検票送付用封筒 カ 特別措置願
キ 入学志願許可書

(4) 提出先

徳島県立富岡東中学校・高等学校

(〒774-0011 阿南市領家町走寄102番2)

(5) 書類等の作成

ア 入学願書（様式1）

入学考査料として徳島県収入証紙(2,200円分)と、出願前3か月以内に撮影した志願者の顔写真（縦4cm×横3cm）を貼ってください。

イ 受検票（様式2）

入学願書に貼ったものと同じ写真を貼ってください。

ウ 調査書（様式3）

在籍する小学校の校長（以下「小学校長」という）が作成し、調査書用封筒（様式4-1）に厳封したものを、開封せずに提出してください。

エ 選抜結果通知用封筒（様式4-2）

封筒の所定の位置に、404円分の切手を貼ってください。ただし、県外に通知する場合は、速達料金を含め、664円分の切手を貼ってください。

オ 受検票送付用封筒

郵送により出願する場合にのみ必要です。定形封筒〔長形3号235mm×120mm〕に宛先を書き、簡易書留として404円分の切手を貼ってください。

カ 特別措置願（様式5）

該当する志願者のみが作成してください。

キ 入学志願許可書

該当する志願者に対して、教育委員会が交付したものを提出してください。

(6) 受検票の交付

入学願書等を受理した後、直ちに志願者に受検票を交付します。志願者は検査当日、受検票を持参してください。

(7) 障がいのある志願者等に対する配慮

適性検査及び面接を受検するに当たって、障がいや病気等により配慮を必要とする場合、保護者は出願時に富岡東中学校長に特別措置願（様式5）を提出してください。また、出願後に生じた障がいや病気等により配慮が必要になった場合は、速やかに連絡してください。

(8) 県外からの出願

保護者ととともに県内に転住することが明らかである場合など、特別な事情がある者は、出願に先立って、県外志願特例措置願（様式9）等を提出し、教育委員会の許可を受けなければなりません。

3 検査の実施

(1) 実施日及び会場

令和5年1月7日(土)に徳島県立富岡東中学校・高等学校で実施します。

(2) 日程

受付	8:30 ~ 9:20
点呼・注意	9:30 ~ 9:45
検査Ⅰ	10:00 ~ 10:45 (45分間)
検査Ⅱ	11:15 ~ 12:05 (50分間)
面接	13:05 ~

(3) 検査内容及び方法

ア 適性検査

自己の考えや意見を表現する力や、課題を発見し、追究し、解決する力など、小学校教育において身に付けた多様な力を見るために、次の検査を行います。

検査Ⅰ	資料等から読み取った内容や情報をもとに、自己の考えをまとめ、文章等で表現する。
検査Ⅱ	生活に関連する事柄等について、課題を見だし、多様な解決方法を考え、その解決を図る。

イ 面接

集団面接を実施し、志願者の目的意識、意欲や長所等を見ます。

4 選抜の方法

(1) 調査書、適性検査の成績及び面接の結果を資料として、志願者の意欲や適性等を総合的に判定し、入学予定者を選抜します。

(2) 配点については、次のとおりとします。

ア 適性検査は、検査Ⅰを100点満点、検査Ⅱを200点満点、計300点満点とします。

イ 調査書は、「各教科の学習の記録」の各教科について、第5学年及び第6学年の評定値合計を1.5倍して81点満点、「特別活動の記録」及び「行動の記録」の○印を1つ1点として28点満点、計109点満点とします。

なお、それ以外の記載についても十分精査し、資料とします。

(3) 入学辞退者が生じた場合に備えて、一定数の者を繰上合格候補者として決定します。

5 選抜結果の通知

受検者には令和5年1月14日(土)に、小学校長には令和5年1月16日(月)に、それぞれ簡易書留郵便によって通知します。なお、電話等による問合せについては応じません。

6 入学予定者の手続

(1) 入学確約書(様式6)の提出

ア 受付期間は、令和5年1月16日(月)から1月18日(水)までとします。受付時間は午前9時から午後5時までとします。

イ 保護者が富岡東中学校長に直接提出してください。

ウ 入学確約書を提出した保護者に対して、入学予定者証明書(様式7)を交付します。

(2) その他

入学予定者が保護者の転勤等やむを得ない事情により、入学を辞退しようとする場合、その保護者は速やかに入学辞退届(様式8-1)を富岡東中学校長に提出しなければなりません。

7 繰上合格者の決定

(1) 繰上合格者の決定

選抜結果の通知後に入学辞退者が生じた場合は、繰上合格候補者に入学の意思を確認した上で、繰上合格者を決定します。

(2) 繰上合格者決定の時期

繰上合格者を決定する時期は、令和5年1月31日(火)までとします。

(3) 入学確約書(様式6)の提出

繰上合格決定後、速やかに提出してください。

8 適性検査及び調査書の得点の開示

受検者は、選抜の結果について、口頭による開示請求を行うことができます。

(1) 受付期間

令和5年1月16日(月)から2月15日(水)までの1月間とします。ただし、土曜日、日曜日、祝日及び2月2日(木)を除く、平日の午前9時から午後5時までとします。

(2) 開示の内容

開示の対象となる個人情報の内容は、適性検査及び調査書の得点とします。

(3) 受付場所等

受検者が、本人であることを確認できる書類(受検票等)を持参の上、富岡東中学校で行うものとします。

徳島県立富岡東中学校・高等学校

〒774-0011 阿南市領家町走寄102番2

Tel 0884-22-2120 Fax 0884-23-5244

E-mail tomiokahigashi_jhs@mt.tokushima-ec.ed.jp

URL <http://tomiokahigashi-jhs.tokushima-ec.ed.jp/>



公共交通機関

JR	阿南駅より徒歩5分
徳島バス	富岡バス停より徒歩15分
阿南バス	阿南駅バス停より徒歩5分